

# 撮影データ素材及び編集データの管理方針について

MAZEPROJECT

改訂版

Jan.2012

# 撮影データ

テープレス収録のデータ取り扱いと納品の方針

Blu-ray ディスク等の光ディスクメディアに生データコピーし、編集時に納品致します。

Panasonic P2 MXF、RED R3D などによるデータ撮影素材を、撮影後に無加工の状態そのままコピーして納品致します。  
原則として P2(16GB) カード 1 枚につき Blu-ray ディスク 1 枚のように、管理の手違いが起きづらい状態で作成させていただきます。

価格 (メディア代を含む)  
(税別)

		収録内容例	
Blu-ray	25GB	@3,000 円	(16GBP2 カード 1 枚 + α)
DVD+R DL	8.4GB	@2,000 円	(8GBP2 カード 1 枚 / RED FLASH 8GB1 枚)
DVD-R	4.7GB	@1,500 円	(撮影最終カードの残り分処理など)
CD-R	0.7GB	@1,000 円	
Blu-ray DL	50GB	@5,000 円	(膨大な連続データ保存が必要な場合に限る)

※Blu-ray DL は現在のところ記録速度が他のメディアの比べて極めて遅いため、暫くの間通常は使用しない予定

## 実運用例

### VARICAM 撮影で HPM110 などによる P2 収録の場合

- 収録時テープバックアップ  
DVCPROHD テープ (バックアップ専用再利用テープ、無料) を VARICAM 内蔵カムコーダーを利用して P2 カード収録時に同時に同じものを収録します。このテープは光ディスクによるバックアップを作成し且つ編集スタジオでの素材確認ができた段階で消去し、別件のバックアップとして再利用致します。
- 撮影終了後  
可能であればその日の内に、若しくは一両日中に撮影そのままの生データ (加工や変換をしない) を光ディスクにコピーし、コピー内容を検証した後元メディアを消去します。MAZE PROJECT にて編集していただく物件につきましては、同時に映像ファイル化を行い編集アーカイブとしても保存いたします。

### カムコーダーのないカメラによるデータ収録の場合 (HPX555, HVX200, RED 等)

(カメラと一体になっているテープレコーダー)

基本的に前記「撮影終了後」の扱いによる対応となります。状況が許す場合におきましては、バックアップ用途に限り、下記レコーダーを以下の特別価格にて提供させていただきます。

DVCPROHDEX ポータブル VTR  
AJ-HD1200A AC/DC 駆動可能 通常 @3,0000 円→@15,000 円 (テープは前述中古を使用の場合無料)  
(税別)

※VTR にバックアップする場合、本データとのクオリティには下記の差があります。

カメラ	本データの仕様	バックアップ VTR への伸介信号	バックアップ VTR に記録されるクオリティ
HPX555	DVCPROHD	HD-SDI	元と同等のクオリティ
HVX200	DVCPROHD	アナログ色差出力をコンバータで HD-SDI に変換	若干変換ロスのあるもの
RED	RED CODE RAW	HD-SDI プレビュー出力	カメラ内で色彩・階調表現の仮変換を行った HD 信号 (4K 不可)

御社専用アーカイブ用ハードディスクに物件毎にバックアップ、更に補償機能付きストレージシステムにて編集室の作業内容を毎日記録。

作業終了後（作業が複数日に渡る場合はその日毎に）、御社お買い上げのハードディスクに編集内容の全てをコピーして保管させていただきます。ハードディスクは指定形式のものをお持ち込みいただくことも可能です（指定の形式は対応機器の変遷によって変わります。2012年1月現在の指定形式はSATA規格3.5inch内蔵用HDDです）。

2012年1月1日現在

ハードディスク MAZE PROJECT 価格

SATA/SAT2 5400~7200rpm 3.5inch HDD

500GB @ 8,000円

2TB @ 13,000円

※HDDの実勢価格は頻繁に変動します。  
実勢価格に合わせてこの価格も変動します。

※東日本大震災の影響で、値下がり傾向にあったHDDの価格がこれまでになく高騰しております。

## ※ハードディスクは消耗品です

お預かりしたハードディスクは大切に保管させていただいておりますが、実際年間に20~30台に1台程度は読み取りが出来なくなるハードディスクがあります。これはハードディスクの性質上どうしても起こり得ることで、残念ながら完全にこれを防ぐ手だてはありません。しかしながらハードディスクでのアーカイブ保存はその速度や効率と利便性、価格対容量を考えると現在のところ最良の手段と考えられます。磁気テープメディアや光ディスクなどにその作業を置き換えた場合は実際に毎日アーカイブ作業をすることは作業時間的に事実上不可能と思われるため、このためMAZE PROJECTでは後述の補償バックアップを行ってはおりますが、壊れてしまったハードディスクの物理的保証はご容赦下さい。

お預かりしておりますハードディスクの異常が発見された時はただちに連絡いたします。軽度の論理障害でしたらMAZE PROJECTでの復旧が可能ですので、ご許可を頂いた上で復旧作業を致します。

## ダブルバックアップのお奨め

上記の理由により、MAZE PROJECTではハードディスク2台によるダブルバックアップをお奨めしています。同一容量同一内容となるハードディスクをご購入いただき、2つのハードディスクに同じバックアップをとっていくというものです。これにより保存の確実性が格段に向上致します。

## 補償バックアップストレージシステム

4連装のハードディスクストレージシステムで現在進行中の作業のバックアップ記録を行っています。これにより万一のシステムクラッシュにより編集作業ファイルが失われることを防ぎます。

MAZE PROJECTでは、万一の事態に備えて主編集設備において行われた編集作業の全てを自動バックアップシステムで記録しています。このシステムは次の仕様で運用しております。

- ・RAIDレベル5（4台のハードディスクのうち1台の故障が起きても完全復旧可能）
- ・主編集室の作業領域を約1時間に一度差分記録 ※主編集設備の電源を入れている間に限ります
- ・編集・納品完了後2年間保存